

学校の取組

塘路小中学校

塘路小中学校は、平成24年度、小学校9人、中学校5人でスタートしました。

本校では、学校スローガンの「生き生き登校、輝いて下校」の下、さまざまな教育活動を行っています。

◆確かな学力を身に付けるために！

本校は、研究主題「わかる！できる！楽しい授業をめざして」基礎・基本の定着を図り、自ら学ぼうとする子どもを育成の下、授業研究を中心に「確かな学力の向上」に取り組んでいます。今年度標茶町へき地複式研究大会の会場校として11月15日に公開研究会を行います。

た。町内外から多くの先生方に研究授業の参観に来ていただき一緒に勉強しました。また、授業時間の他にも、朝学習や朝読書、放課後や長期休業中の自主的な補充学習なども行っています。

◆体験から学ぶ！

塘路小中学校は、平成22年度から、文部科学省の確かな学力の育成に係わる実践的調査研究校として「環境教育に関する取組を活用した調査研究」を行っています。



標茶町へき地複式研究大会

小中学校の理科を中心とした植生調査では、サルボ展望台で野外活動が頻繁に行われています。また、今年度は外来生物の駆除活動として、「ウチダザリガニの駆除体験」や環境省の方を講師に「オオ

ハンゴンソウの駆除体験」を行いました。毎年冬には、地元の方の協力を得て、ワカサギ釣りの体験も行っています。このように環境との共生・保全やより良い環境の創造のために主体的に行動する実践的な態度や資質、能力を育成しています。

◆ともに活動することから！

毎週、水曜日の昼休みは「水曜デー」といって、子どもたち全員と教職員が一緒に球技等を行います。特徴的なことは、全校一斉朝マラソンや休み時間、体育などで、教職員ができるだけ子どもたちと活動をとみにして、子ども

たちを見守り、一生懸命な姿を見せていることです。そんな大人を見て、子どもたちは望ましい生き方を学んでいきます。

◆確かな学力を向上させ、生きる力に変えるために！

本校では、確かな学力を向上させ、それを支え生きる力にするためには、どうすればよいか全員で考え実行しています。

毎朝のマラソンや「水曜デー」の集団遊びは、確実に子どもたちの体力を向上させ、望ましい人間関係を築きあげています。児童生徒会では、ゴミ拾いなど自治的な活

動を行っています。確かな学力の向上が、生きる力にきちんと結び付くために、そして、ふるさとを愛する子どもに結びつくよう、これからも教育活動を推進していきます。



ウチダザリガニの駆除

狩猟免許を取りませんか 狩猟免許 出前教室を 開催します



近年、道内における農林業被害は深刻な状況になっており、その対策が緊急の課題です。エゾシカによる被害を自ら防ぐために、「わな猟」の免許を取得する農家が道内で急増しています。

「くくり罠」を仕掛けることで、エゾシカの捕獲だけではなく、畑に近づかなくなるなどの効果も期待できます。

昨年は13人の農林業関係者が「わな猟」免許を取得しました。昨年の猟期では、1カ月で10頭以上捕獲した方もいます。

「免許をどうやって取得するのか?」「どのくらいの費用がかかるか?」などをわかりやすく説明する「狩猟免許出前教室」を開催しますので、多くの方の参加をお待ちしています。

- 日時／1月10日(木)、午後1時
- 場所／役場大会議室
- 主催／釧路総合振興局・標茶町鳥獣被害対策協議会
- 申し込み・問い合わせ／役場農林課林政係
(2階14番窓口 ☎485-2111内線247)



るいせ ゆうじ
類瀬 雄司さん(茶安別)

茶安別で酪農業を営みながら平成24年11月に奥芝商店標茶基地をオープン。酪農家とスーパーカー店の店主の2足のわらじを履いて、忙しい日々を送られています。



標茶に人が集まる場所を作りたいと思っていました。

今月はスーパーカー屋「奥芝商店標茶基地」をオープンした類瀬雄司さんを紹介します。

出会いときっかけ

類瀬さんは以前、釧路でカフェを開いていましたが、標茶に人が集まる場所を作りたいと標茶へと戻ってきました。酪農を営みながら、いつか標茶でお店を開きたいと思っていたそうです。

そんな時出会ったのが、札幌に本店があるスーパーカー屋「奥芝商店」の社長でした。「話してみたら気が合ったんです。それでスーパーカーを食べに行ったら、すごくおいしくて。こっちにもお店があればいいのと言ったら、一緒にやろうという話になって、標茶にこのお店を開きました」

好きなものが詰まった場所

スーパーカー屋を標茶で開くことに不安はなかったのか尋ねると「釧路とかも考えましたけど、やっぱり標茶でやりたいって思いが強かったです」と答えてくれた類瀬さん。

普通の住宅を一人で改装したという店内は、とてもレトロな雰囲気。もともとあった照明などを生かしながら、床の間に小さな庭を作ったり遊び心があふれています。名前が「標茶基地」なのも「秘密基地みたいに自分の宝物を集めて、大切な人をおもてなしする様な雰囲気にした」という思いから名付けたそうです。

これから

朝は酪農の仕事をした後、店に来て仕込みを行い、昼は店を開き、夕方はまた酪農の仕事と忙しい日々ですが、「これからも酪農と店、両方を続けて行きたい。家族の助けがあつてこそできていますので、本当にありがたいです」と家族への感謝を話してくれた類瀬さん。

「うちの牧場で採れた牛乳からアイスクリームを作つて、全ての奥芝商店で出そうと計画中です。まだまだ実現には時間がかかりますけど、自分の手で搾った牛乳を使ったメニューを作り、自分の店を出すっていう夢がかなうまで頑張ります。」と夢の実現に向けてまた一歩踏み出しました。

図書館だより

☎485-2300

■開館時間■

火～木曜日：午前10時～午後6時
金曜日：午前10時～午後9時
土・日曜日：午前10時～午後4時
休館日：月曜日・祝日

◎干支の絵本展

☆期日／1月6日(日)～20日(日)

☆場所／図書館ロビー

平成25年の干支「へび」が登場する絵本を集めました。

『正月』『七福神』などの絵本もあわせて展示します。

◎図書館からお願い

期限を過ぎても本を返していない方が増えています。

貸出予約予約が入っていない本は貸出期間を延長できますが、次の方が待っている場合もありますので、読み終えましたら返却してください。